

平成 29 年 2 月 1 日

報道関係各位

## 【新製品】ピー・シー・エー、非営利法人向け財務会計ソフトの最新版をリリース 『PCA公益法人会計DX』『PCA社会福祉法人会計DX』 平成29年2月8日(水)より発売 クラウドサービスも同時リリース

業務用パッケージソフトベンダーのピー・シー・エー株式会社（代表取締役社長：水谷学 本社：東京都千代田区東証一部 銘柄コード9629）は、1986年の発売以来、全国8,000法人でのトップシェアを誇る財団・社団法人などの公益法人向け財務会計ソフトのベストセラーソフトの最新版『PCA公益法人会計DX』と介護・福祉施設や保育所などの社会福祉法人向け財務会計ソフトの最新版『PCA社会福祉法人会計DX』を平成29年2月8日(水曜日)より発売いたします。

『PCA公益法人会計DX』は、現行の『PCA公益法人会計V.12』の発売から5年ぶり、『PCA社会福祉法人会計DX』は、現行の『PCA社会福祉法人会計V.5』の発売から4年ぶりの新シリーズとなります。事業管理方法（『PCA公益法人会計DX』）、サービス区分管理方法（『PCA社会福祉法人会計DX』）の追加をはじめとし、お客様からいただいた多くの機能要望を反映し、機能強化を行いました。また、『PCA社会福祉法人会計DX』では、社会福祉法人制度改革への対応も行っており、規模に関係なく全ての社会福祉法人が対象となる財産目録の様式変更（平成28年度決算より適用）や初期勘定科目の追加・変更（平成29年4月1日から適用開始）にも対応しております。今後、「社会福祉充実計画」や「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」へも順次対応予定となります。

両製品は、本年1月発売した『PCA会計DX』他、5種類の『DXシリーズ』製品と共通の開発基盤を採用し、これまでのシリーズからインターフェイスを一新し、操作性を先の『DXシリーズ』と統一しました。これにより『PCA給与DX』『PCA固定資産DX』『PCA法定調書X』等を併せてご使用いただく際も、同様の操作性で今まで以上に使い易くなっております。さらに、クライアントPC上でWindows用ソフトのアドオンカスタマイズが可能な『PCA Client-API』や、『PCAクラウド』と他のクラウドサービスをシームレスに連携させることが可能な『PCAクラウド Web-API』にも対応します。『PCAクラウド Web-API』を利用することにより『PCAクラウド』上に蓄積された基幹業務データをPCからだけでなく、スマートフォンやタブレットなど様々なデバイスから簡単に利用、活用することが可能です。既に『PCA会計DX』や『PCA商魂DX』ではサイボウズ社『kintone』上で、「Web型経費精算サービス」や「ヤマト運輸送り状発行サービス」など、様々な業務を改善可能なアプリケーションとのデータ連携・活用も実現しております。

開発基盤の変更により、PCAソフト上からPCAホームページへ簡単にアクセスできるポータル機能「Pこみゆ」、PCAソフトのバックアップをあらかじめ登録しておいた日時に自動で実行できる「自動バックアップ機能」、PCAソフトの更新プログラムがある場合に通知・インストールが可能な「自動アップデート機能」、Webブラウザ上で動作するドキュメント管理ソフト「PCA eDOCX」といった『DXシリーズ』共通の機能・サービスをご利用いただけます。さらに『DXシリーズ』では、新たな共通機能として「リマインダー機能」を搭載しました。「リマインダー機能」では、担当者のタスクに応じてお知らせメッセージが表示でき、表示される日付や期間も指定可能なため、重要なタスクに対しての意思決定をサポートし、期限の決まった作業の実施漏れなども防止することができます。また、複数の担当者間でタスクを共有しながら、より円滑に業務を進めることもできます。

尚、両製品は、クラウドサービス『PCAクラウド』でのサービス提供も行い、クラウドとオンプレミスの2つの運用環境に対応します。PCAクラウドは業界に先駆け、サービス開始から9年目を迎え、導入実績8,500法人を実現いたしました。この1年間におけるサーバー稼働率は「99.9999%」を達成するなど、クラウドサービスとしての高い品質と信頼性を証明しております。1ユーザーから最大72ユーザーまで同時アクセス可能な人数を選択でき、小規模な法人から全国に支部がある大規模な公益法人や複数の施設・事業所運営をされている社会福祉法人にも柔軟に対応可能です。72ユーザー同時利用のライセンス体系は他社とは一線を画すサービスとなっております。

当社では、全国約3,000社の販売代理店を中心に全国の公益法人・社会福祉法人に向け拡販し、非営利法人向け財務会計ソフトウェア市場におけるさらなるシェア拡大を図ります。クラウドサービス・パッケージソフトの新規導入、および既存顧客のバージョンアップも含め、年間3,000システムの販売・導入を目指します。今後も当社では、業務ソフトベンダーの先駆けとなる技術、サービスに積極的に取り組み、制度改革にも迅速に対応し、公益法人・社会福祉法人の業務効率化に貢献してまいります。

### 【各種パッケージ画像】



## 【新製品ラインナップ/価格(税抜)】

| 製品名             | パッケージ版     | クラウド版          |
|-----------------|------------|----------------|
| PCA 公益法人会計 DX   | 580,000 円～ | (月額) 16,000 円～ |
| PCA 社会福祉法人会計 DX | 270,000 円～ | (月額) 16,000 円～ |

## 【製品紹介ページサイトURL】

<http://pca.jp/dx>

### 会社概要

- 1.代表者：水谷 学
- 2.設立：1980年8月1日
- 3.資本金：8億9040万円
- 4.業務内容：ソフトウエアの開発・販売  
会社名、所在地、TEL、FAX は本資料右上に記載してあります。

## 【『PCA公益法人会計DX』『PCA社会福祉法人会計DX』主な新機能・機能強化点】

### ■伝票入力・明細の機能強化

伝票入力画面にて事業のコードだけでなく名称表示機能を追加しました。また、勘定科目との組み合わせ登録を行った摘要が優先して表示される連想摘要処理や、単一振替伝票の仕訳データを高速かつ効率よく入力できる高速入力への対応、伝票即時発行機能(表示伝票印刷)も追加しました。

### ■予算の機能強化

予算への承認機能を追加しました。仮登録として予算を入力し、その内容を承認して初めて予算額として集計可能とするような管理が可能となりました。

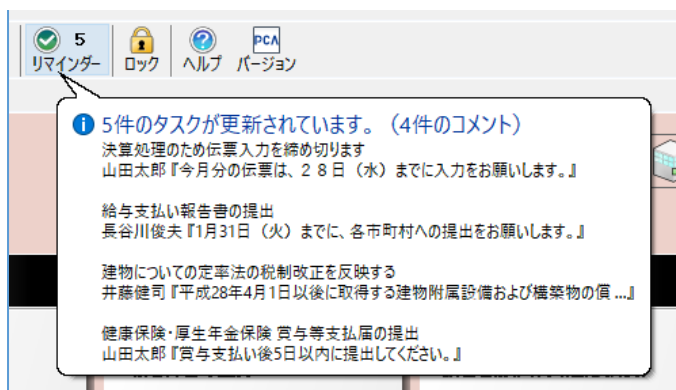
### ■伺書レイアウトの設定機能

伺書内の項目や文字列・罫線等を自由に配置し、運用に沿った伺書レイアウトが設定可能になりました。

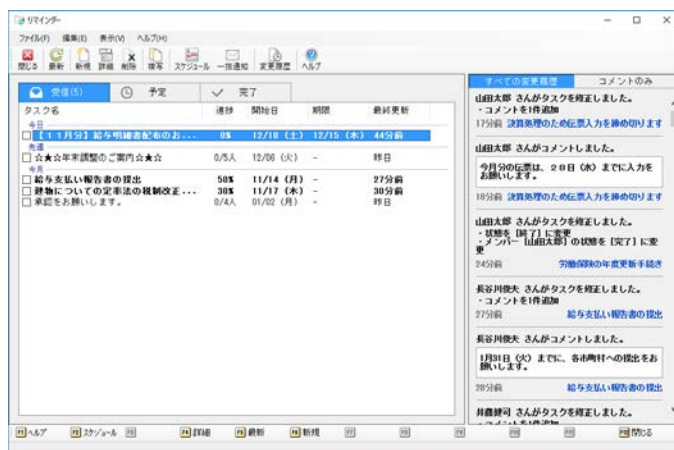
### ■注記・附属明細書の編集機能の追加(『PCA 公益法人会計 DX』のみ)

### ■キャッシュ・フロー元帳の追加(『PCA 公益法人会計 DX』のみ)

## 【ソフトウェア画面】



<リマインダー機能によるお知らせ機能>



<リマインダー機能によるタスク管理>

記載された製品名及び会社名は各社の商標または登録商標です。

Copyright©2017 PCA Corporation, All rights reserved.

以上のような概略でございます。お忙しい中恐縮ではございますが、何卒よろしくお取り計らいくださいますよう、お願い申し上げます。

### 【本件に関するお問合せ先】

ピー・シー・エー株式会社 戦略企画部 行部(ギョウブ)・堀井  
〒102-8171 東京都千代田区富士見 1-2-21  
TEL:03-5211-0201 FAX:03-5211-2740